

関係各研究機関代表者 殿

独立行政法人日本学術振興会
理事長 杉 野 剛

令和9（2027）年度科学研究費助成事業－科研費－（基盤研究（A・B・C）、挑戦的研究）の公募におけるシステム不具合について（通知）

標記の公募において、科研費電子申請システムに不具合が生じておりますので、お知らせいたします。

関係者の皆様にはご不便・ご迷惑をおかけいたしますが、下記内容をご確認の上、必要に応じて関係者へ周知いただきたく、ご理解・ご協力くださいますようお願い申し上げます。

記

1 内容

本来、最終年度前年度の応募が不可の種目間の応募が可能となる事象が起きており、現在システムの修正作業をおこなっています。

例）挑戦的研究（萌芽）を継続研究課題として、基盤研究（A）に最終年度前年度応募ができる事象が生じています。（正しくは挑戦的研究（開拓）のみに最終年度前年度の応募が可能）

「研究計画最終年度前年度の応募が可能な継続研究課題」および「新たに応募することができる研究種目」については、「2 最終年度前年度応募の対象研究課題」をご確認ください。すでに提出済の課題について修正の必要がある場合は機関担当者にて電子申請システムにて「取り下げ」の上、再度提出いただきますようお願い申し上げます。

なお、本事象の解消のため、科研費電子申請システムの一時停止（数時間程度）を予定しております。実施日が確定次第、本会ウェブページおよび科研費電子申請システムにお知らせを掲載いたしますので、ご注意くださいようお願い申し上げます。

2 最終年度前年度応募の対象研究課題

「研究計画最終年度前年度の応募」により、新たに応募することができる研究種目は次の表のとおりです。（令和9（2027）年度科学研究費助成事業－科研費－（基盤研究（A・B・C）、挑戦的研究、若手研究 公募要領（p.33）より抜粋）

なお、公募要領に記載のとおり、電子申請システム上で応募が受け付けられても、その後、重複制限により審査に付されない場合がありますので、作成に当たっては十分ご注意ください。

研究計画最終年度前年度の応募が可能な継続研究課題	新たに応募することができる研究種目
特別推進研究の研究課題のうち、研究期間が4年以上の研究課題	基盤研究（S・A・B・C）
基盤研究（S・A・B・C）の研究課題のうち、研究期間が4年以上の研究課題	特別推進研究、 基盤研究（S・A・B・C）

若手研究、若手研究（A・B）の研究課題のうち、研究期間が4年以上の研究課題	基盤研究（S・A・B・C）
若手研究、若手研究（A・B）の研究課題のうち、研究期間が3年の研究課題	基盤研究（S・A・B）
挑戦的研究（萌芽）の研究課題のうち、研究期間が3年の研究課題	挑戦的研究（開拓）

3 備考

すでに提出済の応募課題については、本会より取り下げの依頼をさせていただく場合がございます。

[本件に関するお問い合わせ先]

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-3-1

独立行政法人日本学術振興会

研究助成部 研究助成第一課

<基盤研究（A・B・C）、若手研究担当>

研究助成第一係 TEL 03-3263-4724, 0996

MAIL kaken1@jsps.go.jp

<挑戦的研究（開拓・萌芽）担当>

総務企画係 TEL 03-3263-0977

MAIL k-jyosei@jsps.go.jp